

藤岡市立鬼石中学校  
PTA広報新聞  
『礎』  
平成30年度7月号

発行責任者：  
鬼石中学校PTA  
編集者：  
同地区委員(広報担当)  
印刷所：  
鬼石中学校 印刷室

### 学校教育目標

夢と誇りを持ち、  
社会に貢献できる  
自立した生徒の育成

# 礎

- 平成三十年年度  
鬼石中PTA活動方針  
全ては子どもたちのために  
子どもへの学力向上と健全  
育成に努める。
1. PTA活動に主体的、かつ積極的に参加する。
  2. 家庭教育では、子どもたちに規律正しい生活習慣を身に付けさせるように努める。
  3. 学校との連携を深め、保護者と学校と地域が一体となつて子どもへの教育活動をサポートする。
  4. 一日一度は家庭で子どもと対話する時間をつくる。



### 子どもたちを皆で支え、向き合う鬼石校区 PTA会長 飯塚 恵一

平成30年度、PTA会長を務めさせて頂いております、飯塚恵一です。一年間よろしくお願ひ申し上げます。会員の皆様には、年々生徒数が減少していく中、日頃より本校のPTA活動にご理解とご協力を賜りましてありがとうございます。

さて、藤岡市では、平成30年度より学校運営協議会設置に関する規定に基づきコミュニティ・スクールを開始し、地域とともにある学校づくりの推進がスタートしました。鬼石校区でも「鬼石連携型小中一貫校学校運営協議会」が設置され、6月には第一回運営協議会が開催されました。活動内容としては、従来の地域と学校の連携体制を基盤として地域全体で子どもたち



### もっ子の前で泣きましたよっ 校長 飯野 聡

人間の命が軽んじられる事件が頻発し気持ちが悪みます。人の命は「山よりも高く、海よりも深く、地球よりも重い」のによく「人の命を何と心得る、虫けらのように扱うなんてけしからん」と言われます。しかし、つい最近、ある小学校の校長先生から心温まる話を聞きました。学級で飼っていたザリガニが死ぬと、生き物係の児童が庭に穴を掘り、死んだザリガニを入れ、草花を手向け、小さな手を合わせていたそうです。人間の命は、昆

の学びや成長を支え、地域と学校が相互にパートナーとして連携協力して行う様々な活動を推進するものです。

鬼石校区は、地域住民の皆様を支えられて成り立っております。まさに鬼石校区が藤岡市のモデルとなり得る校区だと確信しております。このような推進活動に少しでも協力すべく皆様のご意見を頂きながらともに歩んでいけたらと考えております。

また、鬼石中学校の生徒は自立と貢献を目標とし日々活気ある学校生活を送っております。6月の校内陸上記録会では、生徒一人一人が仲間を支え目標に向かい一丸となって行動していく姿、競技終了後に皆で健闘を称え合う姿に感動致しました。

虫や植物よりは…と、大人は考えますが、学校でも家庭でも、このような行動をとれる子を育てたいと思つた出来事です。

ある保護者との会話の中で、「子どもに善悪の判断や、命の大切さをどのように教えたらいのか？」という話題になりました。その雑談の中で、以下のように落ち着きました。

● 大人が、子ども前で、善悪のモデルを示そう

● 何が悪いことかを、きちんと教え、しつけよう

鬼石中学校の生徒は素直で真面目で素晴らしい生徒達です。特に鬼石中学校には若くて情熱をもつて生徒に正面から向き合う先生を中堅の先生がフォローし、教頭先生、校長先生が支えているとても素晴らしい環境のもと生徒達は教育を受けております。

そして思春期を迎えた生徒たちを保護者、家族、地域の皆様が愛情をもって接してあります。このように皆で子どもを支え、向き合い、思いを伝えている鬼石校区はとても素晴らしい環境にあると確信しております。

終わりに、この素晴らしい環境のもと日々生活できていることに感謝し、これからもPTA活動を通じて鬼石中学校を支え努力していきますので、ご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

● 良いことをしたら、なぜ良いのかを知らせ、大きく褒めよう

● テレビや新聞、子どもの話の中で、命に関する事、善悪に関する事、親切や思いやりに関する事、等が話題になったら、『これはおかしい』『これは悪いこと』『これは素晴らしいこと』と、大人がコメントしたり、子どもに感想や考えを言わせよう

大げさな『お説教』よりも、日頃から、子どものそばで、生命尊重、いじめと暴力の不当、人権尊重、思いやり・親切・協力等について、ぼそっと「…だね」と、あつちの姿を褒めましょう。きつと漢方薬のように、長い間にジワジワと効き目が出てきますヨ！



鬼石中学校の生徒は素直で真面目で素晴らしい生徒達です。特に鬼石中学校には若くて情熱をもつて生徒に正面から向き合う先生を中堅の先生がフォローし、教頭先生、校長先生が支えているとても素晴らしい環境のもと生徒達は教育を受けております。

そして思春期を迎えた生徒たちを保護者、家族、地域の皆様が愛情をもって接してあります。このように皆で子どもを支え、向き合い、思いを伝えている鬼石校区はとても素晴らしい環境にあると確信しております。

終わりに、この素晴らしい環境のもと日々生活できていることに感謝し、これからもPTA活動を通じて鬼石中学校を支え努力していきますので、ご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## PTA本部役員紹介 宜しくお願ひします

平成30年5月の年度始総会で承認され、無事にスタートを切つた鬼石中学校PTAです。左の写真が本部役員です。このメンバーで、今年一年間PTA活動をリードさせていただきます。至らぬ点もあると思いますが、フレキシブルな感覚を大切にしながら「明るく、楽しく、元氣良く」をモットーに精一杯がんばります。



- 会長 飯塚 恵一
- 副会長 萩原 正浩
- 副会長 飯塚 広之
- 副会長 木下 清子
- 書記 島田 道弘
- 会計 金澤 香奈子
- 監査 野口 祐子
- 監査 新井 ゆの子

# 34名の新入生! 入学おめでとう!

## 中学校に入学して 1年学年委員 大久保千代枝さん

「あれ?また背が伸びた?」と聞く私。  
「じゃあ、どっちが背が高いか比べてみよう」と嬉しそうに言う息子。  
壁に背中を付けて互いに背の高さを測り、しるしを付ける。背伸びは禁止。結果は私の方が4cm程高かった。少し悔しが  
る息子に、私は言います。  
「いっぱい食べて、いっぱい運動して、い  
っぱい寝れば、すぐに大きくなるよ」と。

中学生になって3カ月。こんな会話を  
何度したかな?中学校生活は想像して  
いた以上に厳しいようですが、いろんな  
事にチャレンジして、たくさん学んで、友  
達と楽しい時間を過ごし、体だけではなく、  
心も大きく頼もしい男子に成長するこ  
を願っています。

一つ言い忘れた!  
「いっぱい勉強もするんだよ」



緊張の「新入生入場」



立派な態度で式に臨みました



中学校での初めての授業!



飯塚PTA会長からお祝いの言葉

平成30年4月7日、34名の入学を今か今かと待っていた桜が桜  
吹雪となつて舞う中を大きな夢と希望を背負つて、保護者とも  
にフレッシュな新入生が入学しました。保護者の皆様おめでとう  
ございます。一生懸命の先生方と優しい先輩のいっばいいる鬼石  
中学校です。安心して学校生活を送ってくださいね。



宮越さんの『誓いの言葉』

## 中学校に入学して 1年学年委員 野口千賀さん

娘が中学校に入学して三カ月が経ちました。入学当初は学校になじめるかどう  
か、勉強についていけるか、友達とうまくやっていけるか等々心配も多々ありまし  
たが、毎日楽しく学校生活を送っているようです。思えば小学校に入学した時も同  
じような心配をしたのが、ついこの間のようです。本当にあつという間に六年間が過  
ぎました。その間に多くの思い出が残っています。同様に中学校の三年間は更  
にあつという間だと思います。この三年間も多くの思い出一杯の三年間になるよ  
う、悔いの残らない毎日を送ってもらいたいと思っています。



笑顔一杯の可愛い1年生・全員集合!



ブロックを切り裂く 強烈スパイク



「チーム「鬼中」ファイト!

PTA球技大会を5月17  
に行いました。鬼石小、鬼石  
北小、鬼石中A・Bの4チ  
ム対抗でソフトボール  
の試合です。どのチームも本  
気で素晴らしいチームワーク  
を見せていました。汗水流し  
ながら、全員で昨年度のリベ  
ンジ、そして優勝を狙いまし  
たが、残念ながら初戦敗退。  
それでも全力で仲良くプレ  
イできたので充実した時間を過  
ごせました。参加いただいた  
皆様、ありがとうございます  
(副会長・飯塚広之)

**紹介しま〜す!**  
**活気あるPTA活動**